

春日井商工会議所第488回常議員会審議結果

1. 日 時 令和4年2月24日(木)
14時～15時20分
2. 場 所 商工会議所 1階 大会議室
3. 出席者数 正副会頭 5名
専務理事 1名
常議員 32名
(定数 45名)
監 事 1名
オブザーバー 2名
事務局 6名
合 計 47名
4. 議 題
議 件1. 新規加入会員(11月1日～1月31日まで)の承認について
議 件2. 部会の再編(案)について
議 件3. 2022年度事業計画(案)並びに一般会計、特別会計収支予算
(案)及び関連諸事項について
議 件4. 2021年度一般会計、特別会計収支更正予算(案)について
議 件5. 春日井商工会議所定款並びに規約等の一部改正(案)について

5. 審議結果

本日の出席常議員数が32名で法定数に達し、会議が成立した旨を報告した後、定款の定めにより会頭が議長となり審議を行った。

(会頭 議長に就任)

- (1) 新規加入会員(11月1日～1月31日まで)の承認について専務理事より、期間中の部会毎での加入者及び加入件数、口数増減、脱退件数を資料に基づき説明。

(全員挙手をもって承認)

- (2) 部会の再編(案)について専務理事より、部会の活性化を図るため6部会から製造業部会、建設・不動産業部会、商業部会、サービス業部会の4部会へ再編し、2022年11月より新しい組織体制に変更し事業展開を図っていくことを説明。

(全員挙手をもって承認)

- (3) 2022年度事業計画(案)並びに一般会計、特別会計収支予算(案)及び関

連諸事項について、始めに事務局次長より、基本理念及び 19 期ビジョンについては、改選年度となるため 2022 年 10 月 31 日まで継続して実施していくこと、また 2022 年度事業方針については、更なる新型コロナウイルス対策、変革の時代を生き抜くための企業強化を 2 本の柱とし、部会・委員会等が中心になって行う重点実施項目、事業計画を説明。

続いて事務局長より、一般会計、特別会計収支予算及び関連諸事項について事業会計、積立金会計の概要、各会計の収支予算と主な増減の項目、また、事業会計ではマイナス 9,869,000 円となり、繰越金で補填することを併せて説明。

続いて、野村総務委員長へ、2 月 4 日に開催された総務委員会の協議事項について経過報告を求める。1 月 17 日に開催された正副会頭、部会長、委員長会議を開催した際、部会長・委員長より事業計画内容を説明、意見交換をおこなったため、総務委員会での協議事項等は特になく承認された旨報告。

(全員挙手をもって承認)

- (4) 2021 年度一般会計、特別会計収支更正予算(案)について事務局長より、6 つの更正予算及び決算見込み額が予算を超えると判断し、上方修正する内容について資料に基づき説明。

(全員挙手をもって承認)

- (5) 春日井商工会議所定款並びに規約等の一部改正(案)について運営課長より定款については、新たに副会頭に準ずる者の設置、部会再編による部会変更、その他改正内容について現行内容と改正内容を比較し説明。

(全員挙手をもって承認)

議件終了後、3 月 24 日に開催される第 109 回通常議員総会において、副会頭に準ずる方の設置について承認がされた後、特別常議員の佐藤氏を副会頭に選任予定であるとの発言をされた。

報告事項として 11 月の常議員会以降に実施された部会・委員会の開催概要について事務局より報告、続いて情報提供として、春日井市内の無料 PCR 検査実施場所のお知らせ、2022 年 4 月に改正・施行されるパワハラ防止法・個人情報保護法セミナーのお知らせ、会員増強への取組み・未加入事業所を紹介していただくよう依頼を行った。

最後に、令和 4 年 3 月 24 日に開催される第 489 回常議員会、第 109 回通常議員総会をホテルプラザ勝川で開催する予定であることを伝え、出席を要請。

以上で報告事項、情報提供を終了し、本日の常議員会の閉会を宣す。

以上で本日の議件を終了。

時に 15 時 30 分